

研修目標

教授法関連科目

- ◆教授法や教材に関する情報や知識を整理する。
- ◆新しい視点や方法などの活用の仕方を考える。
- ◆自身の教授活動をふり返し、改善する機会とする。
- ◇日本文化・日本事情科目、文化体験プログラム、研修内外で触れる日本や日本人について、自らの教育現場での取り入れ方を考える。

日本文化・日本事情科目 文化体験プログラム

- ◆日本の社会や文化を実際に体験し、日本理解を深める。
- ◆日本や自国について改めて考える。
- ◆多文化理解能力を養成する。

日本語関連科目

- ◆日本語の知識を整理する。
- ◆日本語運用力の向上を図る。
- ◇様々な授業を体験することで、自らの教授活動に参考とする。
- ◇日本語を用いて、現代の日本事情に関わるテーマの情報を得た上で話し合いや議論によって考えを深める。

自己研修

研修成果を帰国後も発展させ、教育上の問題解決に取り組み自身の授業を改善できる力を養成する。

研修の流れ (例)

